

院長からのメッセージ



3月は旅立ちの季節です。卒業生は4月からの新しい生活に夢と希望を持って準備をすることになりますね。夢はやや現実離れた空想の意味があり、希望に比べて実現可能性が低く、非現実的なことについて使われるそうです。そういえば、子どもの頃の夢は・・・かなくなっていません。夢が叶ったと答える五輪選手とは大きな違いです。

医療現場での夢は「不老長寿」かもしれません。でも現実にはそれが叶わないことを誰もが知っており、どのように病や老いとともに過ごすかを考えるのが医療現場でのテーマになります。緩和ケアという言葉は、痛みを和らげるためだけに使われるものではなく、病気や老いといかに付き合い、人間らしい生活を継続していくかを考える医療だと思っています。決して「あきらめの医療」ではありません。医師・看護師だけでなく、数多くの専門家が一緒になって人生の質を高めるために活動します。

当院に来訪される皆様と、人生を楽しむための術を相談できるスタッフであるように心がけたいと思っています。

診療科紹介

呼吸器外科

2018年7月から常勤診療科として新設。
2020年1月より日本呼吸器外科学会専門医修練連携施設に認定。

- 【外来診療】外来完全予約制で、手術・検査などの専門診療に専念できる体制
- 【手術処置】最新の医療機器整備により、高度な胸腔鏡下肺がん手術や気道IVRも常時可能
- 【気管支鏡】超音波ガイド下生検に加え、経気管支針生検が可能となり診断率が向上
- 【化学療法】分子標的薬、免疫チェックポイント阻害剤などガイドラインに沿った最新の化学療法を提供
- 【救急医療】気胸や胸部外傷にも迅速に対応
- 【病理連携】病理室増員に伴い、迅速病理診断・迅速細胞診が更に充実、手術や気管支鏡がより円滑に施行可能
- 【緩和ケア】地域がん診療病院指定に向け緩和ケア研修会開催を主導 (2021年年報を基に編集)

診療に対する姿勢・目標

・呼吸器外科を通して人を診る

呼吸器疾患を持つ患者を身体面、社会面、精神面から総合的にみる

・呼吸器外科手術の質の向上

症例ごとに画像、検査所見のみならず患者背景まで多職種で検討し、最適術式の工夫やレビューを行う
合併症が起これば力不足を自覚し、順調に経過すれば患者に感謝する

呼吸器外科専門医・指導医

呼吸器外科部長 柳正和



呼吸は生きていくために欠かせないものです。また呼吸（息）はしゃべったり、泣いたり笑ったりするのに大事な役目をします。そんな呼吸器（肺、気管、肋骨、横隔膜など）の病気を担当する診療科として貢献できるように研鑽しています。

肺がんの患者さんは年々増える傾向がまだ続いています。私たちは病気だけでなく、仕事や生活、生きがいなどその人の人生をサポートできる肺がんセンターを目指します。

呼吸器外科診療実績

2020年度の実績（2020.4-2021.3全麻）

疾患	術式	例数
肺癌	肺葉切除	31例
転移性肺腫瘍	肺区域切除	2例
気胸	肺部分切除	31例
縦隔腫瘍	縦隔腫瘍切除	2例
胸膜中皮腫	胸膜生検	1例
肺良性疾患	膿胸搔刮	3例
膿胸		
食道癌	うち胸腔鏡(補助)下	61例

気管支鏡検査

EBUS-GS	33例
EBUS-TBNA	4例
気道ステント	4例
気道異物除去	0例

呼吸器外科専攻医

丸山広生



丸山

肺は解剖や機能・生理などおもしろいと思って呼吸器外科医になりました。休みはDVD鑑賞とギターを楽しんでいます。

柚木健太郎

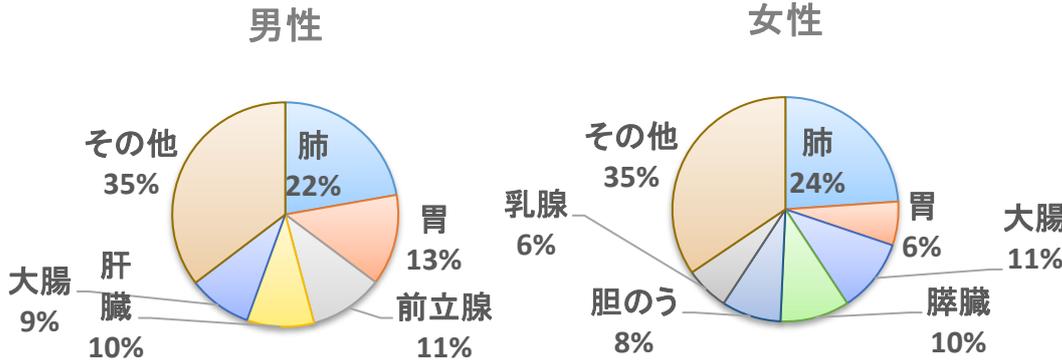


柚木

呼吸器外科の手術を見て自分も思い専攻しました。

休みには子供と城山公園や霧島神宮など出かけています。

霧島市では肺がんが男も女もがん死因の第一位



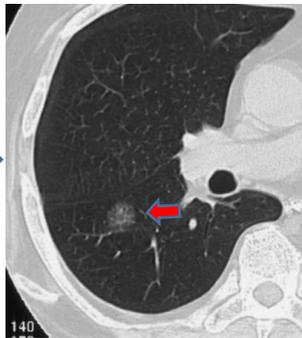
霧島市における悪性新生物(がん)の部位別死亡割合(2015)

全国では女性の第1位は大腸がん、僅差で2位が肺がんですが、霧島市では男女ともに肺がんが1位です。

肺がんの早期発見には胸部レントゲン検診, 特にCT検診が有用



胸部レントゲンでは異常なし



CTでは淡い影も描出
肺がんの診断



PETでは
写らない

CTだけで見つかる肺がん

鹿児島県の胸部レントゲン検診受診率は2割にとどまっています。

胸部レントゲンでは小さい影, 淡い影などは描出困難なことがあります。

CT検診は胸部X線に比べ約10倍の肺がん発見率です。また放射線の被曝量を抑えるために普通のCTの約1/10以下の放射線とする低線量CTでは健康被害がないことがわかっています。

肺がんの治療成績は向上(治るまたは長く生きられるようになりました)

部位別死亡数(全国)・罹患数(全国推計値)年次推移(男女計, 全年齢)



国立がん研究センターがん対策情報センター「がん登録・統計」

以前は罹患数と死亡数がほぼ同じでした。

最近では患者数の増加に比べ死亡数の増加との間に差がみられ、治療成績の向上が見て取れます。

- CTでの早期発見
 - 内視鏡を用いた体に負担の少ない手術の普及
 - 抗がん剤の進歩
 - 緩和医療の普及
- などが貢献しています。

当院では低線量CTを用いた診断, 身体に優しい内視鏡下手術, 最新の抗がん剤治療, 専門チームによる緩和ケア 全てを提供できます。2022年4月から地域がん診療病院に指定予定です。

部署紹介

病理診断室

2018年11月から病理検査室として新設
2018年9月から遠隔病理画像診断開始

病理検査室技師

- ・臨床検査技師
- ・細胞検査士
- ・三児の父
- ・趣味バイク!

病理診断室主任

- ・臨床検査技師
- ・細胞検査士
- ・国際細胞検査士
- ・三児の母
- ・ビール党!



病理診断室室長

- ・臨床検査技師
- ・超音波検査士
(心臓・消化器分野)
- ・二児の母
- ・休日は子供のバドミントン観戦!



病理検査室実績(2020年度)

【組織検査】

- 術中迅速組織診断…………… 75件
- 組織診断…………… 2,189件

【細胞診断】

- 全件数…………… 651件

<On-site cytology>

- ・EUS-FNA ……………30件
 - ・胆管, 膵管擦過…………… 28件
 - ・肺: 擦過, 洗浄, TBNA …… 38件
 - ・肺: 術中FNA, 腫瘍捺印 …… 46件
 - ・外来FNA, CT下CNB捺印 …… 20件
- 計 162件

【病理解剖】: 1件

病理検査をご存じですか？

病変の一部から採取された組織や細胞を、顕微鏡で観察し悪性腫瘍か良性腫瘍か、または炎症性の病変か、腫瘍ならばどのような型なのか、炎症性ならば何による炎症であるのかなど、その性質を詳しく調べる検査です。病理検査には、組織診断と細胞診断があります。

また手術中にも「術中迅速病理診断」が行われ、病変部が完全に摘出できているか、リンパ節転移がないかなどを病理医が顕微鏡で観察し診断します。

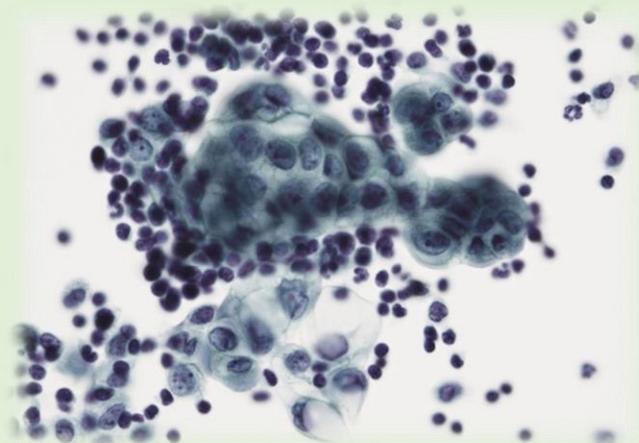
当センターにおいては常勤の病理医は不在ながら、鹿児島大学病院と連携し、複数の病理医により組織診断を行っています。

上記の業務に加え、臨床検査技師が病理検体の採取現場に赴き、最適な検体処理に取り組み、ニーズに応じて検体の適否や腫瘍細胞の有無の判断も実施しています。

2021年1月からは、生検検体の組織標本作製を院内実施しており1日でも早い組織診断報告に努めています。



鏡検の様子



腹水中に認められた腺癌細胞

職員募集

看護師, 看護助手, 医療クラーク, 薬剤師

特に看護助手や医療クラークを急募しています(非常勤でも下記利用可能です)

- ①24時間保育室を完備し, 全日学童も実施,
- ②スポーツクラブエルグ利用無料(本人同伴で1親等の家族まで無料です)
- ③キャリアアップを支援(資格試験の教育や受験費用負担など支援します)